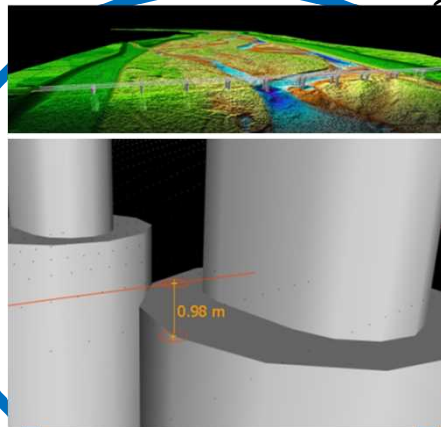


九頭竜川だより

～Report of Kuzuryu river 2017～



水生生物調査



グリーンレーザで得たデータを利用して



堆肥の無償配布



堤防点検



ぼくが紹介するよ！

クロタツ

～最先端の河川管理技術を用いて～

九頭竜川だより (H29九頭竜川河川管理レポート) とは・・・

『九頭竜川だより』では、九頭竜川沿いのみなさまに、いまの九頭竜川の状態を知ってもらい、福井河川国道事務所が取り組んでいる河川管理を、わかりやすくお伝えしていきます。

九頭竜川 だより



Topic1

河川の状態を把握するための取り組みを紹介！

Topic2

コスト縮減につながる取り組みを紹介！

Topic3

河川を健全に保つための取り組みを紹介！

Topic4

地域と力を合わせた取り組みを紹介！

Topic5

洪水からまちを守るための備えを紹介！

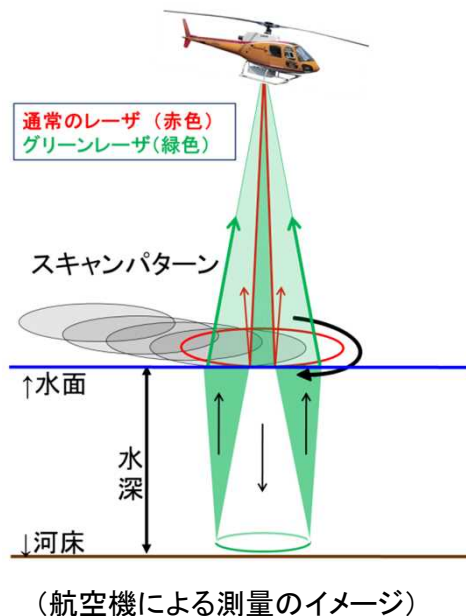


グリーンレーザで得た点群データを使って、三次元での河川管理を目指す！！

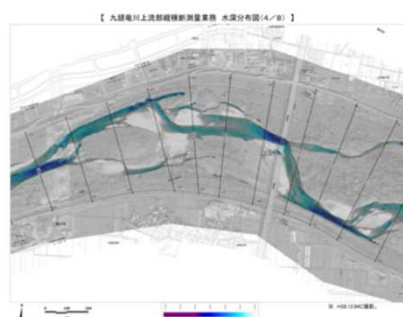
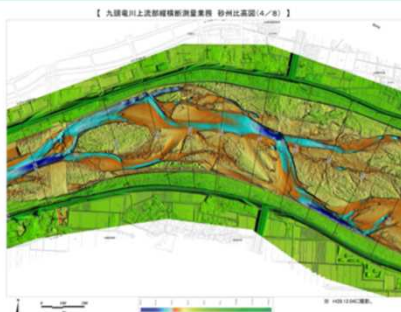
① グリーンレーザとは

航空機からレーザ光を発射することで、地形の測量を行う航空レーザ測量の技術で、通常のレーザ光(赤色)より波長の短いグリーンレーザ(緑色)を使用することにより水中の地形も計測できるようにしたものです。

ALB(Airborne Lidar Bathymetry)とも呼ばれています



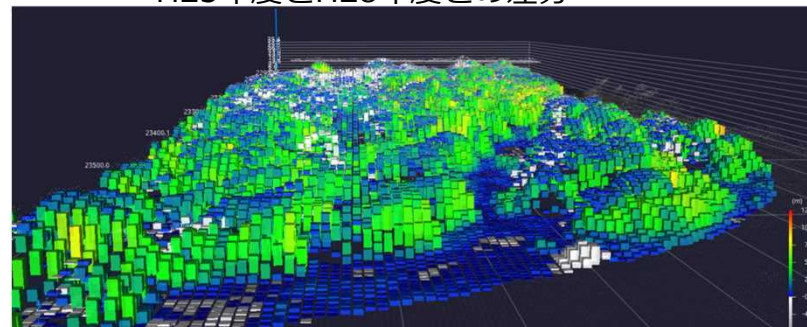
② 3次元データ



③ I 樹木の成長度をみる

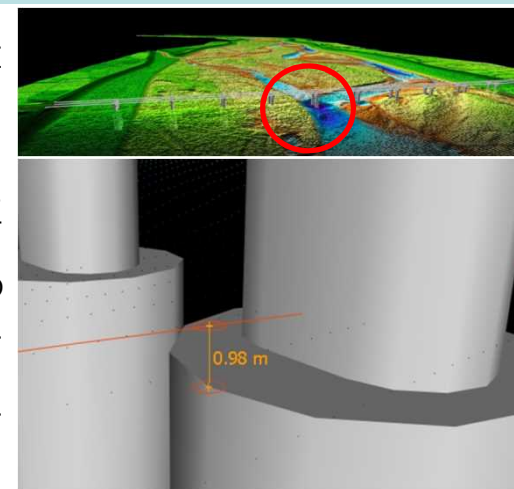
2次期のレーザ計測データの差分により、河道内樹木の生長を把握し伐採計画の基礎情報とする
緑色の範囲では樹木の成長、白色では流出したことが分かる。

H25年度とH28年度との差分



③ II

- ・比高図と任意横断により福井大橋(国道8号)の橋脚部の洗掘状況の確認。
- ・申請図面に基づき三次元モデルを再現
- ・道路線形から任意の断面を生成し河床高とフーチング高をチェックし、問題のないことを確認





堤防の刈草をロールや堆肥にすることでコスト縮減をはかっています。

①機械導入

除草機械をハンドガイド式から遠隔操縦式に換えることで約4%のコスト縮減



②刈草の無償配布

刈草を運搬、有料処分する従来工法から酪農家等への無償配布することで約3%のコスト縮減



刈草の梱包・運搬



ラッピング



刈草配布

③堆肥の無償配布

刈草を運搬、有料処分する従来工法から、堆肥化し一般へ無償配布することで約4%のコスト縮減



散水・攪拌



シート養生



堆肥完成



無償配布



職員自ら水門と堤防の点検を行っています。

堤防の点検風景

5・6月に実施した堤防点検では防災エキスパートのかたがたを迎え、変状箇所の原因や対策工法についての意見などをいただきながら、九頭竜川、北川の点検を行いました。大きな洪水にも耐えられるよう、沈没や護岸のひび割れ、亀裂など変状箇所がないかを点検し発見した変状は状態を観察し、対策工法を考えます。



水門の点検風景



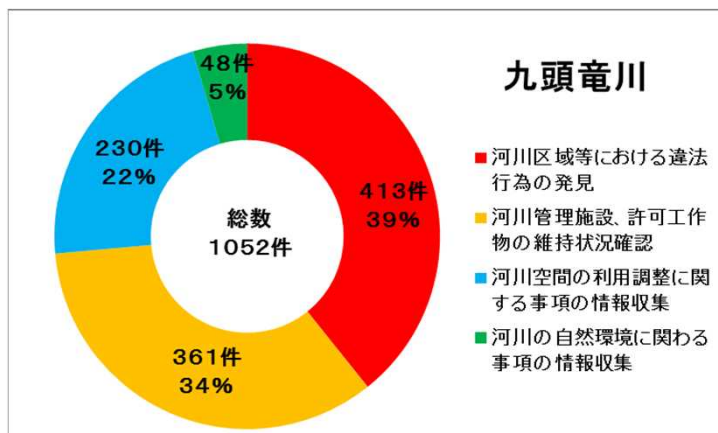
福井河川国道事務所には22の直轄の水門が有り、それぞれ委託している県市町や、委嘱している地域の方と合同で点検を行います。スムーズに動くか、変な音はしないかなど、非常時に正常に動くよう確認しています。





日頃からの河川の状況を確認するために
パトロール(巡視)をしています。

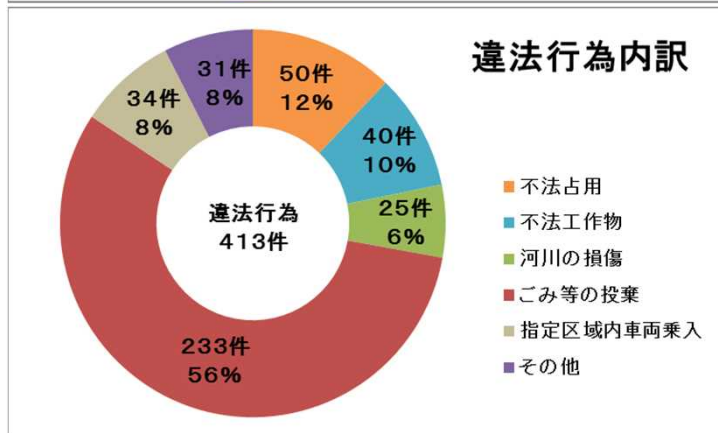
- 河川巡視は、河川区域等における違法行為の発見、堤防や護岸等の変状の発見、河川内の環境や利用に関する情報収集等を目的に実施しています。
- 平成29年度の違法行為の内訳としては、ゴミ等の投棄が50%以上を占めていた。



▼平成29年度の河川巡視結果の内訳

項目	九頭竜川
河川区域等における違法行為の発見	413
河川管理施設、許可工作物の維持状況確認	361
河川空間の利用調整に関する事項の情報収集	230
河川の自然環境に関わる事項の情報収集	48

ゴミを捨てないでね!



不法投棄が増えています

九頭竜川では、不法投棄が多く、家庭ゴミから自動車まで様々なゴミが河川敷に捨てられています。

不法投棄は河川的美観を損ねるだけでなく、流水や土壌の汚染、生態系への悪影響、悪臭や蚊・ハエなど害虫の発生の原因となりますので、皆様も不法投棄の防止にご協力をお願いします。



川に捨てられたゴミ

Topics 3 . 河川管理施設等の点検を行っています

H29九頭竜川河川管理レポート



堤防や河川管理施設に異常がないか点検を行い、その健全度を評価しています。

九頭竜川の直轄区間を対象に、河川のPDCAサイクル型維持管理を適切かつ適正に行うため、堤防等の河川管理施設や河道の点検結果等に基づいて変状等を評価しています。右の表は堤防をある区間で分け、その区間毎に堤防の健全度を示したものに なっています。

PDCAって？

Plan(計画)、
Do(実行)、
Check(評価)、
Act(改善)を繰り返すこと！！





みんなと河川に親しむための様々な取り組みをおこなっております。

水生生物調査

・啓発活動の一環として小学生と河川管理者の協働で、簡易水質調査、水生生物の生息確認調査や九頭竜川の豊かな自然を利用した環境教育を行っています。

たくさんの生き物がいたね！



水辺の清掃活動

・九頭竜川では地域住民の協力を得て河川敷地の清掃などを行っており、地域と連携した河川の愛護活動や維持管理を推進しています。

・河川協力団体「ドラゴンリバー交流会」の呼びかけで沿川自治体（福井市・永平寺町）地域住民の協力を得て河川敷地の清掃活動を行っています。



いろんなゴミが出て来たね！



Topics 5. 洪水からまちを守る備え

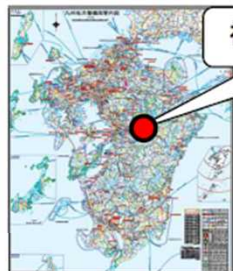
福井河川国道事務所では排水ポンプ場・水門、水門等の河川管理施設の点検・整備のほか、排水ポンプ車や照明車など、日頃から点検・整備し、災害に備えています。

九州地方整備局管内で発生した「平成28年熊本地震」の災害支援のため、近畿地方整備局から緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)として、福井河川国道事務所から、衛星通信車1台、職員を派遣し、南阿蘇村や国道57号線の阿蘇大橋土砂崩落現場などで衛星通信班として活動しました。【活動期間:4月20日(水)~5月5日(木)まで】

また、「平成29年九州北部豪雨」では道路清掃のための散水車を派遣し支援を行いました。【活動期間:7月14日(金)~7月20日(木)まで】



配置位置図(広域)



福井・近江衛星通信車

配置位置図(詳細)



大阪衛星通信車(H28.4.19~)
【熊本県南阿蘇村(阿蘇大橋)】
阿蘇大橋の崩落現場映像配信

福井衛星通信車(H28.4.19~)
【熊本県南阿蘇村(村役場)】
国交省災対ヘリ映像受信
村役場前映像送信

いざと言う時の備え
は万全!
いつでも出動OK!



■福井河川国道事務所が管理する区間

■所在地・連絡先

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所

〒918-8015 福井市花堂南2-14-7

TEL: 0776-35-2661 (代)

九頭竜川出張所

〒910-0039 福井市三ツ屋町10-9-2

TEL (0776) 22-2578



	上流端	下流端	距離 (km)	河床勾配
九頭竜川	左岸：吉田郡永平寺町谷口1字総社山218番地先 右岸：吉田郡永平寺町鳴鹿山鹿35字逆水沖5番1地先	河口	31.2	1/300 ～ 1/5,000
日野川	左岸：福井市朝宮町32字17番地先 右岸：福井市種池町27字勘要道30番の1地先	九頭竜川の合流点	11.0	1/2,000 ～ 1/6,400

